

ヤマハ ベトナムの学校に楽器提供

音楽教育協力 現地当局と覚書

ヤマハと販売子会社のヤマハ・ミュージック・ベトナム(YMV)が、ベトナムで音楽教育の普及を進めるための覚書を、同国の教育訓練省初等教育局と結んだ。各地の小学校にリコーダーや鍵盤ハーモニカを贈ってクラブ活動を後押しし、将来の市場開拓も見据えながら音楽文化を広める。

ヤマハ側が二〇二〇年九月までの三年間に、十都市の小学校二百四十五校にリコーダー約一万本、鍵盤ハーモニカ約千五百台を提供する。指導する教員の養成セミナーや、子どもたちが練習成果を発表する音楽フ

エステイバルも計画する。ヤマハなどによると、ベトナムの初等・中等教育には日本と違って楽器の演奏



楽器教育の普及に向けた覚書を交わすヤマハ・ミュージック・ベトナムの谷真琴社長(手前左)とベトナム・ハノイで(ヤマハ提供)

が盛り込まれていない。そこでヤマハは、扱いが比較的簡単なリコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏に親しんでもらおうと、昨年から小学校二十五校に楽器や教材を贈ってクラブ活動を試験的に開いてきた。一九年からベトナムの学習指導要領が改定されるのを踏まえ、覚書を公的に結ぶことで音楽教育の本格的な導入に向けた普及をさらに進める。

式典が十月十三日に首都ハノイであり、YMVの谷真琴社長と教育訓練省の幹部が覚書を取り交わし、現地の小学生たちがリコーダーを演奏して祝った。ヤマ

ハからは押木正人執行役員が出席した。ヤマハはインドネシアとも同様の協力関係を結んでいる。

(久下悠一郎)

静岡けいざい

